



# あびら教育プラン



安平町は、“遊育”“あびらぼ”“ワクワク研究所”“ABIRA Talks”という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様にも少しでもお伝えできたらと思っています！



## 「ABIRA Talks」開催しました！

「ABIRA Talks」とは、やりたいことやアイデアを持った「チャレンジャー」が目標金額を設定してプレゼンを行い、熱い想いに賛同した「サポーター」から出資を募るリアルなクラウドファンディングイベントです。

チャレンジャーが現れたときに開催し、イベントが始まった令和2年からこれまで、年2回ずつ開催。目標金額に1円でも届かなければ出資は受けられないという緊張感のある仕組みです。

今年度の1回目は10月26日に開催され、チャレンジャーは芸術家の双杉 旬太郎さんでした。「大きな絵を描きたい、だから大きな絵を描く」というテーマで、町内に世界で1番大きな絵を描くプロジェクトについてプレゼンを行い、子どもから大人まで約70名のサポーターが集まりました。

プレゼンでは、プロジェクトの賛同者を増やすため「画材業者や専門家などに想いを届ける手紙を送りたいこと」「手紙の郵送に必要な切手代を目標金額に設定したこと」などが語られましたが、支援希望額は目標金額に届かず、資金調達は叶いませんでした。

それでも双杉さんの熱い想いに応えたいサポーターからは、温かいメッセージが多数寄せられ、本プロジェクトの画材となる「石」をサポーターに触れてもらったり、個別に質問に答えるなど、交流を深める場面も見られました。

今年度2回目は3月に開催予定です。「ABIRA Talks」は、小学校高学年から大人まで誰でもチャレンジできます。挑戦してみたい方は、あびら教育プランLINE公式アカウントからお気軽にお問い合わせください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなで作ってませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram